

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公開番号】特開 2004-343756 (P2004-343756A)
 【公開日】平成 16 年 12 月 2 日 (2004.12.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-047
 【出願番号】特願 2004-142348 (P2004-142348)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/15 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/15 6 1 0

G 0 6 F 13/00 6 5 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ビデオ会議セッションと関連付けられたビデオ会議データを受け取ると共に前記ビデオ会議データをストレージメディアに保存できるフォーマットに変換するメディア管理サーバーと、ビデオ会議の間に発生するイベントを捉えるイベントデータベースと、前記保存されたビデオ会議データを解析して、前記イベントデータベースの捉えられたイベントを示すインデックスを挿入するメディア解析サーバーと、前記メディア管理サーバーとの接続を確立するメディア再生ユニットを有し、前記メディア再生ユニットは前記接続を維持しながら前記メディア管理サーバーから前記メディア再生ユニットに引き渡されるビデオストリームの位置制御を可能にすることを特徴とするビデオ会議データを再生するシステム。

【請求項 2】

前記ストレージメディアを有するストレージサーバーを有し、前記ストレージサーバーは保存されているビデオ会議データの検索を可能にするアプリケーションプログラミングインタフェース (API) を提供することを特徴とする請求項 1 に記載のビデオ会議データを再生するシステム。

【請求項 3】

前記メディア管理サーバーは、ウェブサーバー、再生サービスモジュール、及びミーティングスケジュールサービスモジュールを有することを特徴とする請求項 1 に記載のビデオ会議データを再生するシステム。

【請求項 4】

前記ビデオ会議データは、POWERPOINT プレゼンテーション、ビデオ / 音声クリップ、ラスト / ベクトルイメージ、注釈、及びドキュメントファイルからなるグループから選択されたメディアを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のビデオ会議データを再生するシステム。

【請求項 5】

前記捉えられたイベントは、ビデオ会議の開始、ビデオ会議の取消し、参加者の到着、参加者の退出、及びスライドプレゼンテーション変更からなるグループから選択されたビ

デオ会議イベントであることを特徴とする請求項 1 に記載のビデオ会議データを再生するシステム。

【請求項 6】

前記インデックスは前記捉えられたイベントの開始時点と関連付けられることを特徴とする請求項 1 に記載のビデオ会議データを再生するシステム。

【請求項 7】

前記メディア再生ユニットはメディアプレーヤーモジュールとメディアコントローラモジュールとを有し、前記メディアプレーヤーモジュールは前記保存されているビデオ会議データを表示スクリーンにレンダリングし、前記メディアコントローラは前記メディア管理サーバーから前記メディアプレーヤーモジュールに引き渡されるべきビデオストリームのセグメントを指示することを特徴とする請求項 1 に記載のビデオ会議データを再生するシステム。

【請求項 8】

サーバーコンポーネントはビデオ会議セッションと関連付けられたビデオ/音声データ及びイベントを保存するメディアサーバーを有し、前記メディアサーバーは前記保存されたビデオ/音声データを解析して前記保存されたビデオ/音声データに前記イベントを識別するマーカーを挿入し、クライアントコンポーネントはクライアントモニターと通信するクライアントを有し、前記クライアントコンポーネントは前記メディアサーバーとの接続を確立するメディア再生ユニットを有し、前記メディア再生ユニットは前記接続を維持しながら前記メディアサーバーから前記メディア再生ユニットに引き渡される前記保存されたビデオ/音声データにより定義されるビデオストリームの位置の制御を可能にし、前記クライアントコンポーネントと前記サーバーコンポーネントの間には、第 1 の経路と第 2 の経路が定義され、前記第 1 の経路によってビデオ会議中に前記クライアントコンポーネントと前記サーバーコンポーネントの会議終点との間でリアルタイムのビデオ/音声データが交換され、前記第 2 の経路によって前記クライアントモニターと前記サーバーコンポーネントとの間でシステム情報が交換されることを特徴とするビデオ会議システム。

【請求項 9】

ビデオ会議プレゼンテーションと関連付けられたメディアフォーマットを一般的なフォーマットのビデオ会議データに変換するステップと、前記一般的なフォーマットのビデオ会議データを保存するステップと、前記保存されたビデオ会議データと関連付けられたイベントを識別するステップと、前記保持されたビデオ会議データにイベントを示すマーカーを挿入するステップと、前記マーカーに対応する前記保存されているビデオ会議データのセグメントを表示するステップとからなることを特徴とする保存されたビデオ会議データを表示する方法。

【請求項 10】

前記マーカーは前記イベントの開始タイムポジションに対応することを特徴とする請求項 9 に記載の保存されたビデオ会議データを表示する方法。

【請求項 11】

前記マーカーに対応する前記保存されているビデオ会議データのセグメントを表示するステップは、表示されている前記セグメントの各々に対して同じ接続を維持することを特徴とする請求項 9 に記載の保存されたビデオ会議データを表示する方法。

【請求項 12】

前記マーカーに対応する前記保存されているビデオ会議データのセグメントを表示するステップは、表示されている前記保存されたビデオコンテンツの第 1 セグメントと関連付けられた場所から第 2 セグメントの開始位置への移動は、前記第 1 及び第 2 セグメントの接続を維持したまま進むことを特徴とする請求項 9 に記載の保存されたビデオ会議データを表示する方法。

【請求項 13】

前記保存されているビデオ会議データのセグメントを選択するステップをさらに有することを特徴とする請求項 9 に記載の保存されたビデオ会議データを表示する方法。